

令和6年度の事業報告書

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

NPO 法人りんごのぞうさん

1 事業の成果

① 子ども食堂及び地域のよりどころ事業

「子どもキッチン鈴ごんち」で開催している子ども食堂には、毎回多くの子どもたちとその保護者の方々が足を運んでくださっています。回を重ねるごとに、単に「食事の提供」にとどまらず、家庭や地域にとっての大切な時間を育む場として広がりを見せています。参加された親御さんからは、

「この時間は夕食の支度をしなくていい分、子どもとゆっくり過ごせる貴重なひとときになっています」という声が寄せられ、食事を「準備する手間が省ける」だけでなく、「子どもとのふれあいの時間をつくるきっかけ」となっていることが実感されました。

また、保護者の方々とスタッフ・ボランティアの間で自然と笑顔が交わされ、和やかな会話が広がる様子も多く見られました。地域の中で互いに顔の見える関係が育まれ、「開かれた子ども食堂」としての姿が形になってきています。



【朝食支援】

本年度の朝食支援事業においては、昨年度と異なり学校内での開催が叶わず、子どもたちに直接的な支援を届ける機会が制限されました。そのため、事業拠点にて毎週日曜日の朝に実施する形式に切り替えて運営を行いました。拠点開催という形ではありましたが、日曜日ということもあり参加者数は多くはありませんでした。しかしながら、参加された方々との関わり方には、夜の子ども食堂とはまた違った意味や価値があることを実感しています。特に、親御さんやお子さんとゆっくり会話をする時間が生まれたり、食後に子どもたちが拠点内でのびのびと遊んで帰る様子が見られ、家庭とはまた異なる、安心できる空間を提供できたと感じています。なかには、日曜日でもワンオペで家事や育児を担っているお母さんもおられ、3人のお子さんに朝食を食べさせる様子を拝見しながら、「こうしたスタイルでの支援も確かなニーズがあるのではないか」と改めて考えさせられました。今後も、家庭環境や生活スタイルに寄り添いながら、柔軟な形で子どもたちとその保護者に寄り添う支援を継続してまいります。



【フードパントリー】

本年度は、助成によるご支援を賜り、地域の子育て家庭を対象としたフードパントリー事業に取り組むことができました。心より感謝申し上げます。本事業では、9月から12月にかけて計5回の開催を行い、各回およそ100世帯、主に子どもやひとり親家庭を中心とした子育て世帯への支援を実施しました。食品や日用品の価格高騰が深刻化する以前から事業をスタートできたことで、比較的充実した内容の物資を用意することができ、多くの利用者の方々に大変喜んでいただきました。配布する品物についても工夫を重ね、子どもたちが喜ぶようなお菓子やご飯のお供、また忙しい保護者の方でもすぐに調理できる時短メニュー・レトルト食品などを中心に選定しました。「子どもが笑顔で袋を開けていました」「この食材で今日のごはんが決まりました」といった声も多く寄せられ、食を通じて家庭に温かさや安心を届けることができたことと実感しています。今後も、このような実用性と喜びの両立を意識した支援を継続していけたらと思います。



② 子どもの安心できる居場所の提供・運営事業

学習支援が行えるように、フリースクールの設立準備を進めたが、今年度の実施は見送りとなりました。

③ 子ども教育・社会教育・街づくりイベント企画事業

本年開催したイベントは、子どもたちが主役となり、地域とつながりながら成長する姿を多くの方に見ていただく機会となりました。【自然体験】として特別な開催は出来ませんでしたが、このイベントの中で多世

代が自然に関わり合い、子育てや地域づくりへの意識が高まる場として大きな成果がありました。

出店してくれた子どもたち、演奏を披露してくれた子どもたち、支えてくれた高校生、そしてご協力いただいたすべての方々へ心から感謝申し上げます。私たちが「ありがとう」と伝えたい気持ちでいっぱいです。

このつながりを「未来へのかけはし」として、今後も子どもたちの笑顔と可能性を地域全体で育む場づくりを続けてまいります。



④ 子育てサポート・相談支援事業

子育て相談窓口を産前産後ケアとして開催いたしました。

【産前産後ケア】

今回、子ども達の支援に繋がるべく、母支援を行いこのプロジェクトを開催し、問題点・課題点が確認できました。

しかしそんな中でも、支援を行った母親の反応はとても好感度で、継続の強い希望を示して頂きました。

【課題点・問題点となったところは・・・】

◆なかなか産前産後ママに情報が届かなかったこと

○行政の窓口でチラシの配布を行ってもらえると思っていたのだが、無料でない限りダメだった。

○相談会のようなキャッチフレーズだと、そもそも産前のママたちには不安に思うことがなく、不安が何なのかさえ頭に

出てこない様子的のため、事前に相談や情報を取り入れる事にそんなに必要としていない事。(故に、いざ悩みの場面になってどこに相談して良いかわからず孤立してしまう)

【良かった点・・・】

◇悩みがあって参加した方が全体の26.3%

↳内90%が改善できたと回答頂きました。

◇また利用したい94.7%

◇開催を継続してもらいたい94.7%

◇スタッフの対応 「とても親切63.2%」 「親切36.8%」と

対応の良さ高評価して頂いたことは、講師ともども大変喜ばしい事でした。

【利用頂いた母の感想では・・・】

「他の妊婦さんや産後ママたちとの繋がれたのが嬉しかった。」

「離乳食と、赤ちゃんの身体のサインは目から鱗でした。食べなくて悩んでるお母さんにもっと届けばいいなと思いました。」

「楽しかったです。離乳食に関して身体から食まで色々な専門家の方からお話が聞けてよかったです」

「今まで出会ったベビマの講師にはない、専門家の視点でアドバイスをいただくことが出来て良かった。産後のママと話せて良かった。離乳食作りに助かる方法が学べた。今後取り入れてほしい内容は、自宅で出来る簡単な

セルフケア。写真や手足形を用いた製作。子ども食べてくれる時短料理。」

など、意見を頂きまして、この開催が最後にするのではなく、ママたちの貴重な意見を取り入れ更なるステップをし、継続できるように頑張りたいです。

【家事育児支援】は、残念ながら利用者がいませんでした。



⑤ 親子ふれあい活動・世代交流活動

【親子料理教室】

親子料理教室では、たくさんの親御さんが参加してくださいました。小さいうちから、料理体験をさせたい！と、思っているお母さんは多いようで、ただ毎日の忙しい中で、一緒に料理をすることや教えることが難しく、なかなか食育を行うことが出来ない。と、嘆く方が多かったです。開催場所や時間の関係上、各家庭が、それぞれが水場のととのった場所で行える環境ではなかったですが、それが逆に子ども達を飽きさせずに、丁度よい環境です！と、親御さんより意見を頂いた時は、有難いと同時に、本当に良かった！と安堵致しました。

※8回の開催を予定していたのですが、12月の時、感染症に私がかかってしまい1回開催を断念致しました。料理教室に参加した理由をお尋ねし（複数選択可）だんとつとなったのが

○子どもに料理体験をさせたかった100%

○子どもと一緒に楽しい時間を過ごしたかった83.3%

続いて

○他の親子と交流を図りたい33.3%

○料理のアイデアを増やしたい33.3%

と、回答いただきました。

◇作った料理の満足度 「とても満足83.3%」 「満足16.7%」

◇講師の説明や対応について 「とても良かった66.7%」 「良かった33.3%」

と、満足度が高かったことに講師ともども嬉しく思っております。

【利用頂いた母の感想では・・・】

「豆腐ができるまでの工程を、もっとこどもが分かる言葉に変えて聞きたかった。同時に、説明を聞きながら、大豆そのものの実物を触ったり見たりもさせたかった。」

○参加したい料理教室のテーマやレシピ

「手巻き寿司」

「地元の食材が生かせる郷土料理とか面白いかなって思います。」

「魚料理や郷土料理」

「家で簡単に作れるおやつ、子どもと作れる夕食のおかず」

「季節に合わせた旬の食材を使ったものや行事にあわせた料理」

「パフェ作り等」

「子どもと一緒にというのが前提で、..」

・栄養もあり美味しく食べられる時短料理

・パンやお菓子作り

などがあると嬉しいです(^-^)

と、意欲的なご意見も頂き、今後の新しい開催で検討していきたい！と、考えております



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位：千円)
① 子ども食堂及び地域のよりどころ事業	子ども達・子育て家庭へ食事の提供を通し、お腹を満たすと共に地域の方々・高校生・大学生などのボランティアさんと子ども達や高齢の方々とも多世代交流を図、地域みんなの安心できる居場所作りを行う。	(A) 第 2・3・4 金曜 17:00~20:00 (B) 本事務所 (C) 5 人	(D) 地域周辺子ども・子育て家庭・市民 (E) 90 人	856
	【朝食支援】 家庭の事情で食べれない子、朝食離れにある子へ朝食の提供をし、子ども達の身体を健康を図る。	(A) 毎週日曜 (B) 本事務所 (C) 4 人	(D) 地域周辺子ども・子育て家庭 (E) 20 人	109
	【フードパントリー】 子ども・ひとり親世帯を主に食品及び日用品の配布	(A) 年 5 回 (9・10・11・12 月実施) (B) 本事務所 (C) 5 人	(D) 地域周辺子ども・ひとり親・子育て家庭・市民 (E) 100 人	2120
② 子どもの安心できる居場所の提供・運営事業	・子どもの遊び・学習ができる安心できる居場所を開設する。	実施なし		
	【フリースクール】 不登校に悩む子ども達が自身のやりたいことや勉強が出来、心身の問題解決に向けて、保護者を含めた支援を行う。	実施なし		
③ 子ども教育、社会教育、街づくりの推進につながるイベント企画事業	・子どもも社会の一員とし、意欲・自己肯定感を高めるべく子ども主体イベントを開催。 出店・音楽・アート体験を交え、地域と関わりながら、子ども達の	(A) 年 1 回 (11 月 3 日実施) (B) 宇佐市古代ふれあい広場 (C) 12 人	(D) 地域周辺子ども・子育て家庭・市民 (E) 不特定多数	662

業	未来に繋がる体験内容とする。			
	【自然体験学習】 自然に触れ体験を通して、友達やボランティアスタッフともコミュニケーションを養い、自己肯定を高める	実施なし		
④子育てサポート、相談を行う事業	・子ども・子育て家庭(父母)の困りごと・悩み相談の窓口を開設。	(A)不定期 (B)本事務所 (C)1人	(D)地域周辺子ども・子育て家庭・市民 (E)不特定多数	9
	【家事育児支援】 産前・産後及び子育て期に、体調不良や事情等により家事、育児等を行うことが困難な妊産婦・保護者に寄り添い、家事・育児等の代行を行う。	(A)月～金 (B)利用者自宅 (C)1人	(D)地域周辺子育て家庭保護者 (E)不特定多数	0
	【産前産後ケア】 産前産後のママのケアを行い、不安なくスムーズな子育てを行って行けるよう支援する。	(A)5月6月7月9月 10月11月2月計8回実施 (B)自然派カフェレスト鈴ご (C)3人	(D)地域周辺産前産後の母親・子ども (E)10名	359
⑤親子ふれあい活動・世代交流活動・体験活動を行う事業	・地域の事業者・高齢者と交えながら、親子農業体験・さまざまなワークショップを開催。 ・親子調理体験も行い、食の安全と食育活動を行う。	(A)8月・10月・1月・2月・3(2回)開催 (B)本事務所 (C)2人	(D)地域周辺子ども・子育て家庭・市民 (E)15	167

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

法人名：NPO法人りんごのぞうさん

活動計算書

2024年4月1日 から 2025年3月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費		11,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金		508,427	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金		3,907,423	
4. 事業収益			
事業収益		11,700	
5. その他収益			
受取利息		161	
経常収益計			4,438,711
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
業務委託費	308,000		
謝金	341,200		
印刷製本費	347,000		
旅費交通費	1,450		
車両費	4,626		
消耗品費	722,029		
賃借料	149,615		
保険料	19,820		
支払手数料	11,600		
雑費	36,814		
原材料	2,342,196		
その他経費計	4,284,350		
事業費計		4,284,350	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
支払手数料	990		
その他経費計	990		
管理費計		990	
経常費用計			4,285,340
当期経常増減額			153,371
税引前当期正味財産増減額			153,371

科目	金額		
法人税、住民税及び事業税			8,700
当期正味財産増減額			144,671
前期繰越正味財産額			-289,654
次期繰越正味財産額			-144,983

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	子ども食堂 及び地域の よりどころ 事業	子供教育、 社会教育、 街づくりの 推進につな がるイベン ト企画事業	子育てサポ ート、相談 を行う事業	親子ふれあ い活動・世 代交流活 動・体験活 動を行う事 業	事業部門合計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	11,000	11,000
2. 受取寄附金	508,427	0	0	0	508,427	0	508,427
3. 受取助成金等	2,695,346	692,077	0	520,000	3,907,423	0	3,907,423
4. 事業収益	11,700	0	0	0	11,700	0	11,700
5. その他収益	0	0	0	0	0	161	161
経常収益計	3,215,473	692,077	0	520,000	4,427,550	11,161	4,438,711
II 経常費用							
(1)人件費							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費							
業務委託費	110,000	198,000	0	0	308,000	0	308,000
謝金	109,200	53,000	156,000	23,000	341,200	0	341,200
印刷製本費	110,000	93,500	143,500	0	347,000	0	347,000
旅費交通費	0	1,450	0	0	1,450	0	1,450
車両費	0	4,626	0	0	4,626	0	4,626
消耗品費	527,642	143,428	11,671	39,288	722,029	0	722,029
賃借料	0	45,615	48,000	56,000	149,615	0	149,615
保険料	850	18,970	0	0	19,820	0	19,820
支払手数料	0	11,600	0	0	11,600	990	12,590
雑費	0	36,814	0	0	36,814	0	36,814
原材料	2,227,456	55,419	9,650	49,671	2,342,196	0	2,342,196
その他経費計	3,085,148	662,422	368,821	167,959	4,284,350	990	4,285,340
経常費用計	3,085,148	662,422	368,821	167,959	4,284,350	990	4,285,340
当期経常増減額	130,325	29,655	-368,821	352,041	143,200	10,171	153,371

法人名：NPO法人りんごのそうさん

貸借対照表

2025年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,014		
流動資産合計		1,014	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,014
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	145,997		
流動負債合計		145,997	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			145,997
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-289,654	
当期正味財産増減額		144,671	
正味財産合計			-144,983
負債及び正味財産合計			1,014

法人名：NPO法人りんごのぞうさん

財産目録

2025年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ（法人）（API）	383		
大分みらい信金（API）	515		
現金	116		
流動資産合計		1,014	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,014
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金			
流動負債合計		145,997	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			145,997
正味財産			-144,983